運動部活動改革プランの実践による部活動改革の成果・課題と展望　～学校と地域の連携協働社会の実現をめざして～

大阪教育大学附属高等学校　平野校舎　保健体育科　法用邦義

（Ⅰ）平成30から令和1年

部活動や運動・スポーツに関する課題

学校		地域		
生徒	教員	PTA	地域住民	OB・OG
専門的指導を受けられない 種目選択の制限 自立的でない活動	負担の増加 働き方改革の推進 加熱指導(体罰•ハラスメント)	スポーツ機会の減少 学校との分断された関係性 運動・健康に関する課題		

Action Ⅰ

★部活動改革の必要性

☞学校内に総合型地域スポーツクラブを設立する

Mission Ⅰ

学校と地域の協働による豊かなスポーツライフの実現

（Ⅱ）令和2年以降

新しい課題・発見

（１）学校と地域が協働できるのは**部活動だけなのか**？

（２）**生涯学習社会の実現**に向けた取り組みとしても、有益な仕組みとなるのではないか？

Action Ⅱ

★部活動にとどまらない**学校全体と地域の協働(事業体)組織**が必要

☞総合型地域スポーツクラブの機能を包括する**Hirano Culbを設立**する

運営委員会 意思決定

生徒代表 | 教員代表 | PTA代表 | 地域住民代表 | OB・OG会代表

クラブ会員 事業参加者

生徒総会にて意見集約 | 職員会議にて意見集約 | PTA総会にて意見集約 | クラブの理念に賛同し正会員となる | 各部活動OB・OG総会にて意見集約 | 利用会員

運営費(案)

生徒会費 | クラブ会費 | PTA会費 | クラブ会費 | OB•OG会費 | 利用会費 | ソシオ会員

事業

【事務局】クラブマネジャー設置

学校内事業…学校対象
（例）部活動指導者派遣
交流事業　…学校と地域対象
（例）小学校との交流
地域事業　…地域対象
（例）スポーツ教室の開催

持続可能な部活動
生涯学習社会の実現
豊かなスポーツライフの実現

Mission Ⅱ

学校と地域の連携協働社会の実現

～部活動改革を軸にした新しい公共型学校づくり～